

発行所
石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
太陽生命金沢ビル6階
☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
編集部E-mail; isk_w_sugino@doc-net.or.jp
発行人 井沢宏夫
印刷所 ソノダ印刷株式会社
購読料 1年間5,000円(〒共)
(※本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事

- 2面 解説「後期高齢者医療」
『公費負担医療等の手引』発刊
- 3面 本紙2008年新年号原稿募集
- 4面 『福祉マップ』間もなく発刊
- 5面 リレー・エッセー「在宅医療」
- 6面 「震災と社会保障」
- 7面 秋の文化企画の案内
- 8面 新・エッセー

今月の会員数/1010人(医科727人・歯科283人)

在宅医療講演会

「高齢期の住まいと医療」を考える 「生活世界」に目を向けて

理事 大川 義弘 (金沢市・内科)



28人が参加し、講師との活発な意見交換も



講師の井上由起子氏

国立保健医療科学院施設科学部施設環境評価室長(長い!)の井上由起子氏をお迎えして、「高齢期の住まいと医療」という講演会が九月九日に金沢都ホテルで開かれました。

首都圏を直撃した台風が去った後で、飛行機も無事飛び、先生は蒸し暑い金沢に二十年前ぶりに来られたとのことでした。金沢駅前の変貌に驚いていました。

井上氏は、この種の講演は「高齢期の住まいとケア」というタイトルで、主に福祉関係者を対象にされてきたようです。が、最近では医療関係でも呼ばれることが多くなってきたと、今回で医療関係者への講演は三回目とのことでした。だんだん医療関係にも注目されてきているようです。

まず、高齢期ケアを巡る基本的な視座として、三つの視点を挙げられました。ひとつは、本人の住み慣れた自宅や地域で暮らした

いと願っています。自宅であること、今まで築いてきた人との関係性の維持、住んできた町との関係性の維持が求められます。

一方、そういった要求とは裏腹に、世帯や家族を巡る状況が厳しくなっています。同居や高齢者世帯が増加する一方、「家族V個」から「家族八個」へと変わっており、さらに認知症の方を抱えた家族の困難があります。そういった中で検討すべきは何かというのと、住み慣れた地域の中で「住まい」を移すこと、その際には、その人の持つ地域性や、その人の持つ地域性を大事にすることが、施設ケアか在宅ケアかの選択ではなく、地域ケアとして統合していくことの必要性を言われました。

高齢者の住まいの状況をそこに提供されるサービスという点で分類したり、住まいという空間そのものもつ癒やしについて専門家の立場で話されましたが、

新規開業医懇談会

知っておきたい開業の基礎知識

日時 11月17日(土) 午後7時~9時

会場 金沢都ホテル

●話題提供●

- ①石川県における個別指導の実際と対応策
西田 直巳・石川県保険医協会副会長(金沢市・小児科開業)
- ②従業員の募集・面接・採用の留意点
久乗 政勝・久乗労務管理事務所所長(小松市)
- ③私の開業体験
橋本 憲三・はしもと内科クリニック院長(野々市町・内科開業)

●テキスト●

『新規開業医の手引き』2007年4月版(月刊保団連臨時増刊号)

主催 石川県保険医協会

申し込み先 電話:076-222-5373 Fax:076-231-5156
E-mail:ishikawa-hok@doc-net.or.jp

医心凡語

最近の中国の発展は、めざましく、中国も格差社会になってきているようである。

このめざましい発展は、ちょうどわが国の高度成長期と同じで、廃棄物の垂れ流し、空中放出などで、環境破壊や砂漠化も進んでいるようだし、相当量の有毒物質が工業製品や食料に使われているということである。わが国と同じく、中国からの輸入の多いアメリカでも、ずいぶん問題になっているようだ。

子どもの玩具も問題だが、それがまた、歯の充填材料にまで有毒物質が入っているとは、なにをかいわんやである。たとえ微量であっても、物を食べるたびに少しずつ毒物が体の中に入っているとすると、やりきれない気がする。

しかも、厚労省によればインターネットで無許可の薬品を購入するのと同様、わが国では、規制するわけにはいかないという。健康には有害と分かっているというのもおかしい。国民の健康を第一に考えねばならない厚労省が、そんな消極的なことでは困る。現在の法律で規制できないなら、できるうちに改正すべきではないだろうか。年金などのずさんな管理といい、肝心なところで無責任な気がする。

映画『シンシコ』ただ今、イオンシネマ金沢フォーラスにて上映中!

本紙九月号でご案内しました映画『シンシコ』は、十月二十六日まで上映予定(変更あり)です。ぜひ、お出かけください。

中国への有毒物質の規制、環境の保全を先進国のノウハウを導入するよう、積極的に働きかけて欲しいものである。

福田政権誕生と後期高齢者医療負担増の「凍結」

事務局次長 工藤 浩司

安倍前総理の突然の辞任を受けて、九月二十五日、福田康夫を総理大臣とする新しい内閣が発足した。福田新政権のスタートに当たり、自民・公明両党は「連立政権合意」を取り交わしたが、その内容には来年度から始まる後期高齢者医療制度における負担増凍結などが盛り込まれている。

医療関係では、①七〇～七四歳の患者負担について一割から二割へ引き上げる制度改定の実施を凍結②後期高齢者医療制度において新たに保険料負担が発生することになる被扶養者について、その保険料負担を凍結③小児科医、産科医不足の解消④ドクターヘリの配備促進など救急医療等のさらなる医療体制の整備強化が挙げられた。その他、社会保障関係では、障害者自立支援法の抜本的見直しや児童扶養手当の一部削減の凍結も盛り込まれている。

厚労省の試算によれば、患者負担の二割への引き上げを凍結した場合の財政的な影響は、国庫負担ペースで約五百億円、また、被扶養者の保険料負担凍結による財政影響は、同じく国庫負担ペースで約四百億円と見込まれている。

見込まれており、影響額は、後期高齢者医療制度を含む医療制度「改革」法の一部削減の凍結を考えた場合、およそ一千億円程度となる。既に概算要求基準とにより平均在院日数の削減や生活習慣病に係る医療費の抑制について数値目標を掲げさせ、都道府県間で医療費抑制競争を強いるという点については、何ら見直しも議論されていない。また、負担増についても、来年四月実施のもの、この間の相次ぐ負担増、高齢者の定率負担、被用者の三割負担など「施策の終着点といえるものであり、これまでの施策について根本から見直す議論につながるものとは評価できない。むしろ、未曾有の大「改革」をいかにソフトウェア・ハードウェアの両面から進めたい」という方向で議論が進められているようである。

内容については依然として流動的であるが、十月中には何らかの結論が出ることはなっている。続報は追って紹介していきたい。

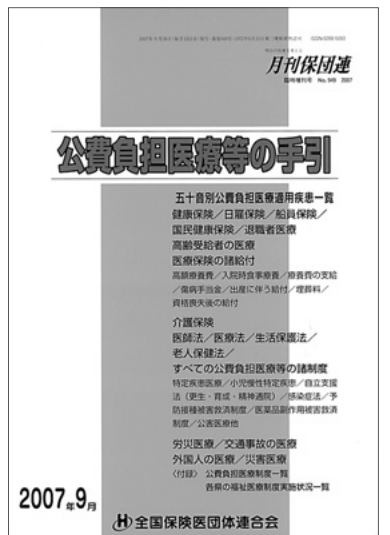
今回の凍結措置は、少なくとも新たに負担増となる人に対する救済措置として歓迎すべき施策であることは間違いない。しかしながら、後期高齢者医療制度には、見直されるべき課題が山積している。年金から天引きされる保険料、滞納時の資格証明書交付、後期高

「公費負担医療等の手引」 2007年9月版 発刊のお知らせ

保団連発行の『公費負担医療等の手引』が改訂され、2007年9月版として発刊されました。医療機関の窓口業務や請求事務に必要な各種医療保険制度や公費負担医療の内容を体系的にまとめています。会員特別価格で斡旋しますので、この機会に是非ともご注文のうえご利用ください。

本書の特徴

- すべての公費負担医療制度を網羅
対象者の範囲・所得制限や一部負担金の内容、申請方法、指定医療機関制度の有無、請求方法等について、制度ごとに解説
- 公費負担医療制度以外で医療担当者が知っておくべき制度も解説
各種医療保険制度、介護保険制度、医師法、医療法、労災・公害医療、交通事故・災害・外国人の医療等



公費負担医療等の手引
(2007年9月版)
発行日：2007年9月28日
発刊：全国保険医団体連合会
体裁：B5判 全482頁
定価：4,000円
会員特別価格 2,000円

石川県保険医協会まで TEL 076-222-5373 FAX 076-231-5156

年齢独自の診療報酬体系のあり方等々、今回の凍結措置が単なる負担増の先送りにならないよう、保険医協会・保団連としても引き続き議論がよいよ本格的な議論がスタートしている。紙幅の関係でこれらの内容については今月号では触れられなかったが、点数改定の最新情報については、来月号以降で随時、情報提供をさせていただきます。

相、地元選出国会議員等にあり方等々、今回の凍結措置が単なる負担増の先送りにならないよう、保険医協会・保団連としても引き続き議論がよいよ本格的な議論がスタートしている。紙幅の関係でこれらの内容については今月号では触れられなかったが、点数改定の最新情報については、来月号以降で随時、情報提供をさせていただきます。

見直しへ大きく前進 新政権は早期実現を

原爆症認定基準

【Q】原爆症認定の在り方が見直されるらしいですね。
【A】自民党原爆被爆者対策に関する小委員会が、現行認定基準を廃止し、被爆者救済の観点から認定を行うよう求める提言を出しました。

【Q】現在の認定基準はかなり厳しいと聞きます。
【A】そうですね。提言も指摘していますが、基本的には原爆投下時の初期放射能しか勘案せず、残留放射能の影響などは考慮されていないため、原爆症に認定された被爆者は全体の1%にも満たないのです。

【Q】どうして、そんなに厳しいのですか。
【A】原爆被害をできる限り小さく見せたいという、日米政府の思惑が指摘されます。また、日本政府は戦争被害を「国民が等しく受忍すべき」との立場を取って来ました。久

問元防衛相の「しようがない」発言はこうした考えの延長線にあると言えます。
【Q】なぜ今、見直しの動きが出てきたのですか？
【A】二〇〇三年、被爆者が認定を求め集団訴訟を起こし、各地の地裁で国の誤りが六度も断罪されました。日本被団協が取り組む署名運動も大きく前進しています。こうした状況を受けて安倍首相は八月下旬、被爆者に見直しを約束しました。

【Q】半世紀にわたる被爆者や国民の運動が、政治を動かしているようですね。
【A】新しい政権は、早く見直しを実現して欲しいものです。

【連合通信】



保団連地域医療対策部会 国民に知らされないまま進む 後期高齢者医療制度

理事 三宅 靖 (金沢市・内科)

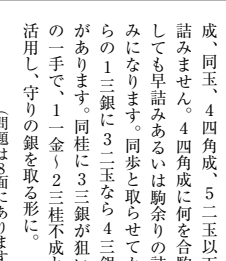
九月十六日(日)、東京都内新宿農協会館内の保団連六階会議室において、本年度第二回地域医療対策部会が開催されました。冒頭、大岩稔幸保団連理事から先の参院選の結果および安倍総理の退陣を受けて、今こそ小泉改革の影の部分に対してしっかりと声を上げていくべきとの認識が示されました。その後、議事に移りましたが、今回は後期高齢者医療制度および介護保険制度について多くの議論がありました。まず、後期高齢者医療制度問題に関しては、国民にはまだ何にも知らされていないといっても過言ではないかもしれません。本年九月四日になって厚労省から「たたき台」と称する文書が出されましたが、これは医療費削減事業所を対象に行ったア

囲碁解答



黒1のキリから3が急所、以下黒9までスミのマガリ四目の死です。黒1で単に3は白1黒1白5でフトコロが広く活きます。同じく黒1で5も白1で活きます。(問題は8面にあります)

将棋解答



4四角成、同歩、1三銀、同桂、3三銀、2一玉、1一金、同玉、2三桂不成、2一玉、3一桂成、同玉、3二銀打まで十三手詰め。(解説) 1三銀は3二玉、4三桂成、同玉、4四角成、5二玉以下読みません。4四角成に何を合駒しても早詰みあるいは駒余りの詰みになります。同歩と取らせてからの1三銀に3二玉なら4三銀があります。同桂に3三銀が狙いの一手で、1一金、2三桂不成と活用し、守りの銀を取る形に。(問題は8面にあります)

持論

本年七月の参議院選で与党自民党は惨敗した。医師会や薬剤師会など推薦候補者が相次いで落選する中で、歯科医師会推薦候補者は見事当選を果たした。

このことは歯科医療界の強い結束力を示したものであるが、逆に、この結束力は、わが国の社会保障政策全体の強い抑制下にあつて、とりわけ歯科医療がその影響をもろに受け、歯科医院の経営悪化、歯科技工士の離職、歯科衛生士の雇用困難などの現状に直面していることの裏返しでもあり、素直に喜ぶことはできない。特にこの数年加速されてきた

歯科医療の疲弊・困窮からの脱却は 与党支持では解決しない! 社会保障充実を實行する政党支持で

歯科医療の疲弊・困窮は、医療の質の低下を招き、国民にも不幸をもたらしたことを踏まえ、歯科医療界は今こそ自らの政策をダイナミックに転換する必要

があるのではないかと思ひ、ここに二つの現状打開策を提案したい。保団連、保険医協会では、歯科医療の将来に向け明確なビジ

案作成権を持つところからきわめて現実的な対応であり、政治的配慮と言う恩恵を一時的に受けてきたことも事実である。

その時の政権政党を支持してきた。政権政党が予算編成権、法

『石川保険医新聞』2008年新年号

原稿募集のご案内

2007年も、残すところあとわずかになりました。保険医協会では、新しい年を迎えるに当たり、『石川保険医新聞』2008年新年号の編集を始めました。取材記事を充実させ、特別企画にも力を入れます。そしてなにより大切にしたいのが、たくさんの会員の先生・ご家族をはじめ読者の方々にご登場いただくことです。テーマは特集が「鼠」。そして「自由」テーマです。ぜひ、皆様の原稿をお寄せください。



特集のテーマは「鼠」、ぜひ原稿をお寄せください。チュー心よりお願いいたします。

★旅行記・趣味・健康法など



★お店紹介や食べ物について



★干支「鼠」に関して

「鼠」にちなんだものなら何でも



★平和・人権・環境教育問題など



★俳句・詩・写真など



- 読者投稿のテーマは自由です
- 字数は800字程度(最長1200字)
- 原稿締切は12月5日正午・必着

原稿の送り方.....

■編集作業が大幅に省力できますので、できましたら、E-mailにてお送りください。もちろん、FAXや郵送でもかまいません。

掲載させていただきました場合は、薄謝をお送りいたします。

石川県保険医協会『石川保険医新聞』編集部

F920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号(太陽生命金沢ビル6階)
TEL(076)222-5373 FAX(076)231-5156
E-mail: iskw_sugino@doc-net.or.jp

お問い合わせは
保険医協会事務局の
杉野までお願い
いたします。



杉山孝博Dr.の「認知症の理解と援助」

完全収録

全国縦断！
6時間ぶっとおし講座

- 杉山 孝博 著
- 認知症の人と家族の会 編
- クリエイツかもかわ 版
- 2007年8月発行
- 209,21P A5判ソフトカバー
- 2,310円(2,200円+税)

著者は長年、医師として川崎市で地域医療・在宅医療にかかわり、1981年からは(社)認知症の人と家族の会(当時は「ほけ老人をかかえる家族の会」)神奈川県支部の立ち上げに尽力され、現在は家族の会の副代表、神奈川県支部代表と、多忙を極めておられますが、いつお会いしても笑顔の絶えない先生です。

本書は地域医療・在宅医療・認知症の人と家族へのかかわりの中から、法則化された「認知症をよく理解するための8大原則・1原則」「家族のたどる4つの心理的ステップ」などを中心に、昨年からの家族の会主催の「杉山講座」を全国各地で開催し、介護の専門職や家族に大好評を得たものをまとめたものです。

この講座は、「認知症の知識から対応をトータルで伝えたい」「専門職の人が介護家族のことに思いを馳せて欲しい」「家族の会各支部が専門職とのつながりを持ち、力を借り、支部活動をさらに発展させて欲しい」との思いから始められました。

私もヘルパー研修会や、民生委員研修会などではこの「家族のたどる4つの心理的ステップ」は必ず紹介し、家族がどんなステップにいるかを見極めて援助して欲しいとお話ししています。

また、介護家族にとっては、今自分がどのステップにいるかを振り返ることで、自分自身の介護を見つめることができ、もう一歩前へという気持ちになっていきます。

認知症についての本はたくさん出ていますが、認知症の人と家族の視点で書かれた本書は、地域でご活躍の先生方とスタッフの皆さんにはぜひ一読をと願っています。

—(社)家族の会石川県支部代表 井沢恵美子—



「発刊にあたって」から

医療・福祉制度解体政策とたたかう 権利擁護版『福祉マップ』第7版

『福祉マップ』編集長/理事 服部 真(金沢市・産業医療科)

2004年に発刊された前回の第6版は、国民生活のさまざまな面に米国版グローバリズム＝市場原理至上主義が導入され、社会格差が増大した状況に対応し、国民生活支援版と銘打ってライフサイクルごとに活用できる福祉制度などの社会資源を分かりやすくまとめて、大変ご好評をいただきました。

今回の改訂作業は、当初、この間矢継ぎ早に行われた医療・福祉制度の大改定(年金制度、介護保険、医療制度、障害者自立支援法など、多くは大改悪ですが・・・)

や自治体合併による制度の改定に対応する目的で開始されました。しかし民主主義とともに国民が勝ち取ってきた医療・福祉制度が財界とその意を受けた政治家により削減・縮小され、解体に向かっている状況の下で、困ったときに使える制度を紹介しているだけでは本来の『福祉マップ』の役割は果たせません。

医療・福祉制度の大本は憲法第25条の規定「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」にあります。医療福祉の仕組みは他の民主的な諸制度とともに、「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果(憲法第97条)」として作られたものであり、「国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない(憲法第12条)」ものです。

生活が困難な方に対して、医療や福祉の専門家が行う最も重要な支援は、「その人らしい生活を営む権利を不断の努力によって保持・擁護するための支援」です。そのために、今回の改訂ではこれまで各制度ごとに紹介していた権利擁護の仕組みについてまとめて章にするとともに、思い切って加筆しました。国民や利用者の方が医療・福祉制度をうまく利用するだけでなく、人間として世界人権宣言や日本国憲法で守られるべき権利を見直し、主張し、制度の維持や改善を求める不断の努力を行うために役立つことを願って作りました。また、このマップを活用して、患者や利用者の方々に支援して下さる医療や介護の事業所の方々、自治体の相談窓口の方々には、制度の紹介にとどまらず権利擁護の支援者として働きかけていただきますようお願いいたします。

最後に、予算や人員の削減による困難の中で、住民の福祉の守り手として忙しい業務に追われながら、貴重な資料を提供していただいた各市町や各団体の担当の方々、職場での仕事が終わってから夜間や休日の時間を使って、ボランティアで資料や原稿の作成を担当していただいた編集委員の方々に、心からお礼を申し上げます。むろん、多忙な中で根気強く編集を完成させた事務局員の努力なしに、このマップが日の目を見なかったことは言うまでもありません。感謝します。



『福祉マップ』・フォーラム の開催案内

改訂第7版の出版記念企画

◎テーマ ライフサイクルからみた
社会保障制度の現状と課題
～権利擁護を中心に～

◎報告者 福祉マップ編集委員(各分野の責任者より)

◎助言者 横山 寿一 金沢大学経済学部教授

◎とき 11月10日(土) 午後3時～5時

◎ところ 石川県教育会館 2階集会室

◎参加費 無料

◎主催 国際高齢者年・石川INGO
石川県保険医協会

●連絡先/石川県保険医協会 電話076-222-5373

11月初旬
『福祉マップ』
第7版
いよいよ発刊!!
一冊一、五〇〇円(税込)
会員には一冊無料で進呈します。



在宅患者さんの栄養状態について

数字と絵で見る在宅医療(その五)

大川 義弘(金沢市・内科)

当協会の理事である小川先生は在宅NST研究会を立ち上げられるなど、在宅患者さんの栄養管理の重要性を以前より指摘されています。実際に在宅患者さんを診ている私はいかがかと、比較的に急になつた場合の栄養については対応を考へますが、長期療養の方の栄養状態についてきちんと評価し、その結果について何らかの対応を系統的に行うという事を恥ずかしながらあまりしてこなかった気がします。

その反省もこめて、今回分布して見ました。平均は

このアルブミン値一・三

g/dlというデータを見た

ときには、原疾患からくる

ものでやむを得ないと考へ

ていました。そこで自宅

亡くなられた方と入院後

亡くなられた方のアルブ

ミン値を比較してみました。

すると(図10)に示すよう

に、自宅死亡群のアルブ

ミン値は二・九五±〇・六九

g/dlで、入院後死亡群は

三・五四±〇・四九g/dl

と有意に自宅死亡群でアル

ブミン値は低い傾向にあり

ました。

このことの説明は、いく

つか考えられます。ひとつ

在宅死亡群は長い経過の

中での死亡が多いことより

徐々に低栄養になつてきた

可能性、二つめは在宅死亡

群は末期に積極的な治療が

行われず低栄養になつた可

能性、三つ目は原疾患の違

いによる可能性、四つ目は

年齢層が自宅死亡群で高い

可能性などです。別の機会

にこの点は検討したいと思

っています。

次にタンパク質・エネル

ギー低栄養状態(P.E.M)

の一つの指標である血清ア

ルブミン値が三・五g/dl

未満の頻度をみてみます。

(図11)に示すように三・五

g/dl未満は三九・一%で

した。このことは要介護状

態の在宅高齢者の三〇〜四

〇%がPEMにあるといわ

れている数字と合致するも

のでした。

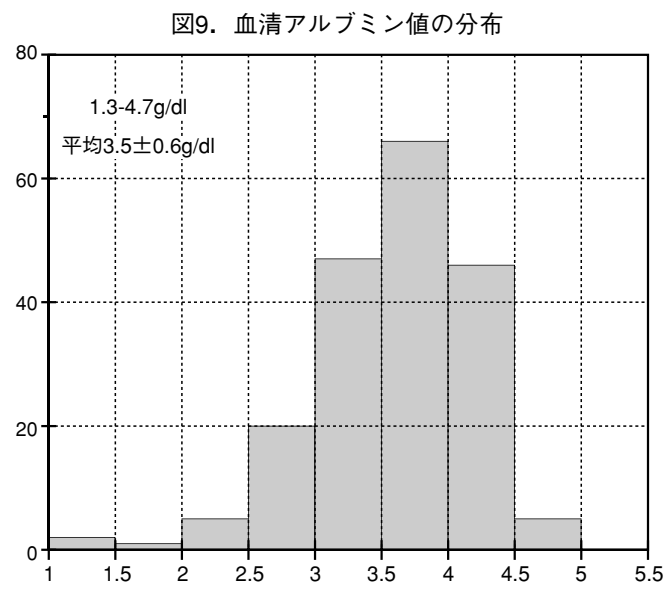


図9. 血清アルブミン値の分布

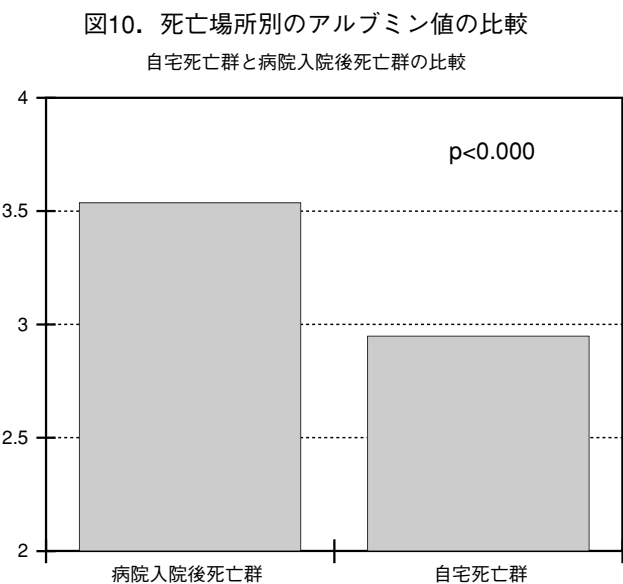


図10. 死亡場所別のアルブミン値の比較

自宅死亡群と病院入院後死亡群の比較

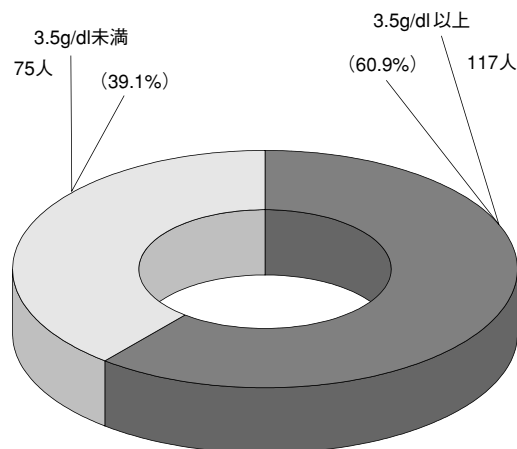


図11. アルブミン値の3.5g/dl 未満の頻度 n=192

このコーナーへの
ご寄稿を募集しています
在宅医療に関する喜怒哀楽や制度、体験など
をお寄せください。字数や掲載時期などについて、
あらかじめ相談させていただきまますので、編集部
までご連絡ください。

第90回日本消化器内視鏡学会 北陸地方会のご案内

会長 小川 滋彦(小川医院)

日時 2007年12月2日(日) 午前9時~午後5時

会場 石川県地場産業振興センター
金沢市鞍月2-1 TEL 076-268-2010

テーマ:「立ち止まって考えよう」

特別講演 「緩和内視鏡治療」

鈴木 博昭 先生(東京慈恵会医科大学 客員教授)

会長講演 「地域医療における内視鏡医の視点」

特別企画 テーマ「開業医と消化器内視鏡—その現状と展望」

〈基調講演1〉 原田 一道 先生(はらだ病院・旭川市)
〈基調講演2〉 神保 勝一 先生(神保消化器内科医院・東京都)
〈特別発言〉 磨伊 正義 先生(金沢大学名誉教授)

ランチョンセミナー 「臨床医のための消化器内視鏡とEBM」

上野 文昭 先生(大船中央病院特別顧問)

連絡先: 〒920-0965 金沢市笠舞2-28-12 小川医院 小川滋彦
TEL 076-261-8821 FAX 076-261-9921

〈北谷クリニック主催〉聴いて元気が出る講演会

『善玉コレステロールと悪玉コレステロール』

~患者さんから学び、患者さんに返す~

【日時】 10月20日(土) 午後3時より

【会場】 かほく市高松産業文化センター 多目的ホール
(中央通り沿い:076-281-3176)

【司会】 廣瀬 源二郎 氏
金沢医科大学名誉教授(浅ノ川総合病院顧問)

【講師】 馬淵 宏氏
金沢大学名誉教授

入場無料

毎年日本人の3人に1人の命を奪う脳卒中と心臓病は高コレステロールによる動脈硬化により引き起こされる。世界に先駆け高コレステロールの治療薬を見出し、現在の治療法の確立に尽力した医師が、半生を振り返り、高コレステロール治療の意義につき分かりやすく解説し、日々の予防の大切さを語る。

〈講師の横顔〉金沢大学名誉教授。今も金沢大学大学院医学系研究科脂質研究講座特任教授としてコレステロールの研究・指導を行うとともに、日本のリーダーとして世界に発信し続けている。かほく市(旧高松町)出身。



講師の馬淵 宏氏

お問い合わせ: 北谷クリニック TEL 076-281-8801

第5回 憲法講演会

テーマ

私が見てきた アジア・太平洋戦争

講師

児童文学作家 **勝尾金弥氏**

第二次世界大戦 (アジア・太平洋戦争) では、わが国は「大東亜共栄圏」をつくるというスローガンを掲げ、アジア諸国を西欧列強の植民地から解放するという美名のもとに、中国からインドネシア、マレー半島に到る地域まで軍隊を派遣し、各地で軍政をしき日の丸を掲げて支配しました。

今回の講演会は、それらアジアの国々の少年や若者たちが当時どのような境遇で生活していたのかを長年調査され、児童文学作品に託した記録を世に問われた、勝尾金弥さんにご講演いただきます。

記

日時

2007年10月21日 (日) 午前10時～正午

場所

石川県教育会館 2階大集会室
金沢市香林坊・アトリオ裏
電話 076-222-1241

市民公開講演です。(参加費無料)

九条の会・石川医療者の会
(事務局) 石川県保険医協会：電話 076(222) 5373

第2回石川県社会保障学校が「人権が息づくまちづくり」というテーマを掲げ、9月22日、石川県生涯学習センターと石川県社会福祉会館で開催された。石川県社会保障推進協議会、医療・福祉問題研究会、いしかわ自治体問題研究所、保育ネット・保育運動連絡会が主催し、約120人が参加した。

安心して暮らせる地域づくりをめざして県民が社会保障について学ぶ「石川県社会保障学校」は、昨年に引き続き2回目。午前中は、布川日佐史氏 (静岡大学教授、労働経済論) を招き、「人権が息づくまちづくり～人間に値する生活を考える～」というテーマで記念講演が行われ、午後からは、(1) 貧困と格差を考える (2) 地域医療を考える (3) 市町村合併で福祉はどうなったのか (4) 震災と社会保障 (生活保障) (5) 守れ子どもの権利、崩す公的保育制度、の5つの分科会が開かれた。

以下は、第4分科会「震災と社会保障 (生活保障)」の報告者であった村田隆史氏 (金沢大学大学院人間社会環境研究科) の分科会報告である。

井上先生からは、地震は平等に起きるが震災は不平等であること (貧富、年齢、障害など)、個人の復興をまずは優先に考えなくてはいけないこと、医療や福祉に関して普段から積極的に取り組んでいることが緊急時にうまく機能すること、などが報告された。過

神田氏からは、国民健康保険の減免措置を求めた取り組みの中で、阪神大震災以降の教訓によって徐々に改善されてきたことと同時に、震災時は役所の職員も混乱するので、地震の震度によって自動的に減免措置を適用することが必要であ

村田先生からは、地震は陳化や高齢化は政策の欠点から生み出されたものであり、これらの問題を解決するには、生活の価値観の転換や市町村の序列化を助長するような国の政策の転換が不可欠ということであ

北林さんが強調されたのは、市役所の対応と制度の不備である。役所の対応が地震の天災に加えて二次災害 (人災) であること、住宅再建に関する利子補給は原資が用意できないことと、高齢を理由に実際に利用しにくい制度であることお

と報告された。村田からは聞き取り調査を踏まえた上で、復興を考えていく際に、住宅の再建が不可欠であることを報告した。

今も仮設住宅で不安な日々

第4分科会 震災と社会保障 (生活保障)

石川県社会保障学校

村田 隆史 (金沢大学大学院人間社会環境研究科)

第4分科会「震災と社会保障 (生活保障)」では、

いまこそ人権としての社会保障の確立を

小川政亮 著作集 全8巻

小川政亮著作集編集委員会編

2007年10月
全巻
同時発売

A5判カバー装 各巻平均368頁
各巻 4,500円 (税別)
セット価 36,000円 (税別)
大月書店

井上先生の指摘で一番印象的であったのは、七月に中越沖地震もあったし、半年も経てば地震のことなどみんな忘れてしまうということ。これをこの分科会の参加人数が表しているということである。

第15回 会員デビュー講演・シンポジウム

～開業医としての夢を語る～



「会員デビュー講演・シンポジウム」も第15回目を迎えます。この企画は、比較的最近に開業された新しい会員3人に、「どういった夢を感じて開業医になったのか」「これまでの足跡とこれから何をしたいのか」を約20分ずつご講演いただき、最後にシンポジウム形式で参加者と意見交換しよう、というものです。

夢を失いかけて勇気を取り戻したい貴方、いやいや若僧も開業医の真髄はかくあるべきだと伝えたい貴方、そんな会員の皆さまが老若男女を問わず語り合い、親睦を図る場にしたいと思います。

- とき / 2007年10月25日 (木) 午後7時半～9時
- ところ / 金沢都ホテル 5階「蓬莱の間」 (JR金沢駅東口正面 / 電話 076-261-2111)
- 参加費 / 無料
※10月19日までに保険医協会まで電話・FAX・E-mailなどで必ずお申し込みください。
※定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

◆報告・テーマ◆

- ◆大門正一郎 会員 (だいもん内科・腎透析クリニック院長 / 野々市町・内科) **テーマ** 末期慢性腎不全の治療と日本 ～当院での現状～
- ◆橋本 憲三 会員 (はしもと内科クリニック院長 / 野々市町・内科) **テーマ** 大海原に飛び出して
- ◆森 明弘 会員 (森明弘クリニック院長 / 野々市町・外科・内科) **テーマ** 解雇1年6カ月後開業の一例 ～テナント開業～

主催 / 石川県保険医協会 ●電話 076 (222) 5373 / FAX 076 (231) 5156 / E-mail: iskw_sugino@doc-net.or.jp

締切迫る! 10月25日まで 受付します。 保険医年金 2007年度 加入・増口受付中

~この機会にぜひ加入・増口をご検討ください~

予定利率
1.256%

※ 2007年 男1日現在の予定利率で将来変動することがあります。

保険医年金の主な特徴は・・・

- ライフスタイルに合わせて見直しができること
- 年金資産は4社でリスク分散され、ペイオフとは関係なく安心・安全な制度であること
- 透明性を持った制度であること

保険医年金は、国の公的年金制度が不十分なために作られた医師・歯科医師を対象とする積立型の年金制度です。1968年の発足以来、現在では加入者約6万人、積立金額1兆1千億円を超え、わが国有数のスケールに発展しています。

この制度では年金制度で最も大事な点である加入者の年金給付を守ることを重視し、これまでに年金受給者の年金額をカットしたことは一度もありません。

●資料請求・お問い合わせは・・・

石川県保険医協会
TEL:076-222-5373 FAX:076-231-5156

※三井生命・明治安田生命・富国生命の普及担当者がお伺いいたしますので、ご面談下さいようお願い申し上げます。
※ここでは制度の概要をお知らせしております、詳細につきましてはパンフレット等でご確認ください。

映画狂のつばき

おすすめの1本 その①

奥田 宏(金沢市・心療内科)

アメリカ先住民を野蛮人でも悲劇の民族でもなく、興味本位でもない普通に暮らす人々として描いている映画をほくは初めて見た。

白人は礼節をわきまへ、インディアンは何をするか分からない恐ろしい人々だという従来のアメリカ映画のイメージと歴史の事実は、ほぼその逆ということができると思う。そのことを父方に先住民の血を受け継いだケビン・コスナーが私財を投げうって描いた渾身の一作である。

南北戦争で負傷し、危うく片足を切断されそうになったジョン・ダンパーは、その功で恩賞を与えると言われると、何と西部辺境のダコタの砦に行くことを志願し、認められる。守備兵が脱走した無人の砦に狼と一緒に暮らすことになったダンパーは、スー族の男たちの訪問を受けることになる。初めはもろろん驚き、警戒するわけだが、スー族も狼と生活するダンパーは今までの白人と違うと感ずるようになる。

ダンパーも消えゆくフロンティアの実情を知ろうとしてスー族の居留地を訪ねる決心をした。その功で恩賞を与えると言われると、何と西部辺境のダコタの砦に行くことを志願し、認められる。守備兵が脱走した無人の砦に狼と一緒に暮らすことになったダンパーは、スー族の男たちの訪問を受けることになる。初めはもろろん驚き、警戒するわけだが、スー族も狼と生活するダンパーは今までの白人と違うと感ずるようになる。

南北戦争が終わり、再び西へ西へと人が動き始めた合衆国は、騎兵隊を西部に進め、ダンパーが赴任していたセジュウィック砦にも騎兵隊が進出してきた。ダンパーはスー族の服装をしていたために野蠻人として捕らえられた。でもスー族はダンパーを救出する。しかしこのままではスー族は騎兵隊に蹂躪されてしまう。こぶしを握る女と結婚したダンパーは、スー族に被害を与えないために二人で旅立つことにしたのだった。

ダンス・ウィズ・ウルブス

一九九〇年(米)

【監督】ケビン・コスナー
【出演】ケビン・コスナー

中尉(ケビン・コスナー)は、自殺しようとする軍と北軍の間を馬で駆け抜けるが、そのことが北軍の大勝利を呼び、足も回復するところから物語は始まる。

スー族から「狼と踊る男」(映画の題)と呼ばれ、ダンパーもスー族に育てられた白人女性「こぶしを握る女」(メアリー・マクドネル)と親しくなる。スー族は近接するポニー族と戦い、「こぶしを握る女」の夫は、そのため戦死していた。ポニー族との戦争にダンパーはスー族を助けたり、バッファローの群衆の接近をスー族に知らせ、彼らに食料と毛皮を得るための罠を成功させたりして、すっかり彼はスー族の友人となっていた。

南北戦争が終わり、再び西へ西へと人が動き始めた合衆国は、騎兵隊を西部に進め、ダンパーが赴任していたセジュウィック砦にも騎兵隊が進出してきた。ダンパーはスー族の服装をしていたために野蠻人として捕らえられた。でもスー族はダンパーを救出する。しかしこのままではスー族は騎兵隊に蹂躪されてしまう。こぶしを握る女と結婚したダンパーは、スー族に被害を与えないために二人で旅立つことにしたのだった。

石川県保険医協会・秋の文化企画

高輪真知子氏による泉鏡花「滝の白糸」朗読劇と ひがし茶屋街をたっぷり散策

昼食はひがし茶屋街界隈の料理屋で松花堂弁当

ひがし茶屋街は、金沢市ボランティアガイド「まいどさん」に案内していただきます

【日 時】 11月11日(日) 午前9時半集合 午後2時ごろ解散

※泉鏡花記念館前に集合(9時半開館・駐車場はありません)
※お車の方は太陽生命金沢ビル前駐車場に9時20分までに駐車してください(無料)。そこから泉鏡花記念館まで歩いて行きます。徒歩で5~6分です。

【参加費】 1人5,000円込み(昼食代・お茶お菓子代・保険料)

※キャンセルは11月9日(金)午後5時まで受け付けます。それ以降は、キャンセル料が必要です。
※その他、入場料などは保険医協会が負担します。

【定 員】 30人(最低催行人数:10人)

※11月1日正午の時点で10人に達しない場合、お申し込みの方々に連絡の上、中止にさせていただきます。

【参加者】 会員および会員ご家族、スタッフ、ご友人

【申込み】 11月1日(木)正午までに、お申し込みください。

行程

天候や人数などによって変更する場合がありますが、おおむね下記のような場所を訪ねます。

- 午前9時半……………泉鏡花記念館集合(太陽生命金沢ビル前駐車場から徒歩5~6分)
- 午前9時半~9時50分……泉鏡花記念館見学
- 午前10時~11時10分……朗読小屋「浅野川倶楽部」にて 朗読劇「滝の白糸」講演(65分)
- 午前11時20分~午後1時…ガイドさんと合流。ひがし茶屋街散策(「志摩」でお茶とお菓子休憩)
- 午後1時~2時……………昼食(松花堂弁当の予定 / アルコールはありません)
※昼食場所は未定です。行程近辺の料理屋にて、人数によって決定します。
- 午後2時ごろ……………解散。お車の方は駐車場(太陽生命金沢ビル)まで徒歩にてご案内します。



藤村和昌先生の **えっせー・エッセー・essay**

フランスへの旅(上) 姉妹都市ナンシー

藤村 和昌(金沢市・眼科)



1975年、スタニスラス広場での音楽文化協会一行

金沢市の姉妹都市、フランスのナンシー市は、私にとって外国の都市では特別に親しみ深い都市です。初めてこの街を訪れたのは、金沢市が姉妹提携を結んでから何年かたった一九七五年四月で、ドイツとの国境に近いロレーヌ地方の中心地ナンシー市を、私は音楽文化協会の一員として訪問したのでした。

私たちは、当時の西ドイツの首都ボンにあるベートーベンハウスなどを見学した後、バスでライン川を越

えてフランスに入りました。当時、ドイツにはご存知のアウトバーンがあったものの、フランスの少なくとも仏独国境地帯には、まだ高速道路が整備されていませんでした。もちろんサ

ービスエリアのような場所もありません。四月上旬とはいえ雪の降る中を、片道一車線の山間の道をずいぶん時間をかけて走りまし

た。途中でおしっこがしたくなったものの、トイレ休憩がとれませんでした。ようやく土産物屋らしき建物の前でバスが止まりました。私たちは、まずトイレとおぼしき所へ殺到しました。

オペラ劇場で歌った ベートーベン荘厳ミサ曲

そこは四角い部屋で、直角の二面はタイル張り、下隅は浅い溝でくぼんでいました。そこが男性用のトイレなのかどうか迷いました。

私たちは、広場の東に面する立派なオペラ劇場で、フランス人の指揮で、ベートーベンの荘厳ミサ曲を歌

いました。公演は成功を収めました。ヨーロッパで創造された音楽が、金沢からやってきた大勢の日本人によって演奏されたことは、フランス人にとって驚きだったに違いありません。

原稿募集中

趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5673

会員リレーエッセー

「学会長」体験記

(準備編)

小川 滋彦 (金沢市・内科)

来る十二月二日(日)、第九十回「日本消化器内視鏡学会北陸地方会」の会長をやることになった。開業医としては異例のことだと思

う。学会本部の評議員になっていたこともあり、つい引き受けてしまった。金沢には、全国的にも名高い「すこやか検診胃がん読影会」の前身となった、開業医と大学の垣根を越えた連携が伝統的にあって、そう

二つあることに気付いた。ひとつは、無床診療なので、スタッフが四人しかいないこと。知り合いの某大学教授に、学会運営の秘訣は何ですか、とお訊ねしたところ、「それは良い事務局長がいることだよ」と教えていただいたが、自分が事務局長兼任だから、これは使えない秘訣だった。ただ、日ごろから開業医というものは、たとえば降雪時の駐車場の雪掻きは院長の仕事であることを甘受しているわけだから、誰に責任を転嫁するわけでもない、当日のアルバイト・スタッフの采配を除けば、粛々と準備を進めていけば、何とかなるものかもしれない。

もうひとつは、協賛金集めである。学会開催には地方会といえども二百万円必要で、内視鏡学会の場合本部から五十万円しか補助が出ないので、あとは自分で調達しなければならぬ。各メーカーに趣意書を送付し、寄付を募るのだが、大学医局主催ならこんなことはないのだろうか、それとも製薬業界も不況だからだろうか、一口二万円の一口がやっとならぬ。これには焦った。広く浅くに作戦を変えて、「今後のお付き合い」をちらつかせて、出入りの業者には片っ端から寄付を依頼した。したがって、いろいろなることに借りを覚悟が必要だが、医者

「第90回日本消化器内視鏡学会北陸地方会」の案内は、5面にのびます。

これに全財産をつぎ込むつもりなら、自腹を切っても決して高い額ではないという考えも成り立つ。そういうわけで、ぜひ後日譚をご披露したいと思う。当日は、学会員の会費は事前に納めてあり、受付は最小限だから、その場で入会することはできない。会員でない先生方は無料にしようと思うが(カンパ大歓迎)、そのかわり参加証明も発行しない。それでよければ、覗いてみて下さって結構である。一応、会長講演も十五分と短い、やらせていただくつもりだ。特別企画は「開業医と消化器内視鏡」その現状と展望」と題して、基調講演の講師二人と地元開業医六人がフリーディスカッションする。総合司会も小川だ。理由はひとつ。会長講演と司会を自分でやれば、講演料と交通費と宿泊費と接待代が節約できるからだ。

どうです。本当に覗いてみたかったです。076(222)5673

将棋

出題 六段 高田尚平



持駒 金銀銀 一二三四五六七

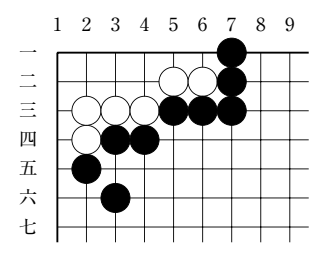
(ヒント) 急所に銀を打つ手順。10分で初段。

(解答は3面にあります)

碁

出題 九段 佐藤昌晴

黒先白死 5分で有段者 (ヒント) 一線のサガリを活用します。



(解答は3面にあります)

指定されています。その広場は一面が百米位の正方形で、全面石畳です。広場の南には中世のままに保存されている市役所が、西にはナンシー美術館が、北東のコーナーには金箔でまばゆい鉄の門があり、旧市街やペビニエール公園へと続きます。

その後、一九九〇年に金沢市医師会とナンシー市医師会が互いに学術交流することになりました。それで数年おきにナンシー訪問の機会があり、今年のゴールデンウィークに六度目の訪問を果たしました。